7　観光

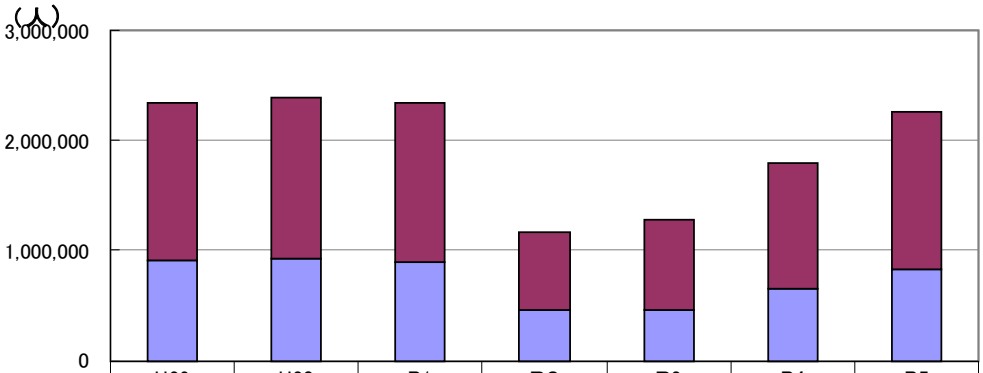
（１）　観光入込客数

○　鹿角管内における観光入込客数は、平成 28 年以降、約 230 万人で推移していたが、令和２年以降は「新型コロナウイルス感染症」の影響で大きく減少し、約 120 万人で推移していた。令和４年からは回復傾向にあり、令和５年は新型コロナが５類移行し、コロナ以前の水準に戻った。

○　令和５年の主な行祭事別観光客数をみると、コロナ５類移行の影響もあり、夏に開催される行祭事において、概ね前年よりも客数が増加している。

○　道の駅かづのは令和５年度より入込客数の計算方法を変更した。

鹿角地域の観光入込客数の推移



	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
鹿角市	1,440,416	1,459,112	1,450,391	717,460	819,260	1,141,238	1,436,126
小坂町	903,417	926,900	896,797	454,913	460,841	649,821	832,289
管内計	2,343,833	2,386,012	2,347,188	1,172,373	1,280,101	1,791,059	2,268,415

資料）　鹿角地域振興局総務企画部調べ（各年の調査期間は、１月１日から12月31日まで（暦年））
※H28年から鹿角市内スキー場入込客数の集計方法を変更した為、H27年以前の集計と単純な比較はできない。

主な観光施設別観光客数

（単位：人）

【鹿角市】	R4	R5	【小坂町】	R4	R5
道の駅かづの	77,543	253,654	康楽館	27,514	30,245
八幡平ビジターセンター	27,062	30,349	小坂鉱山事務所	15,185	14,201
史跡尾去沢鉱山	27,147	26,714	小坂鉄道レールパーク	11,573	9,028
大湯ストーンサークル館	26,458	29,392			

資料）県観光戦略課「秋田県観光統計」
※R5 年は「秋田県観光統計」に未掲載のため、鹿角地域振興局総務企画部調べ

主な行祭事別観光客数

（単位：人）

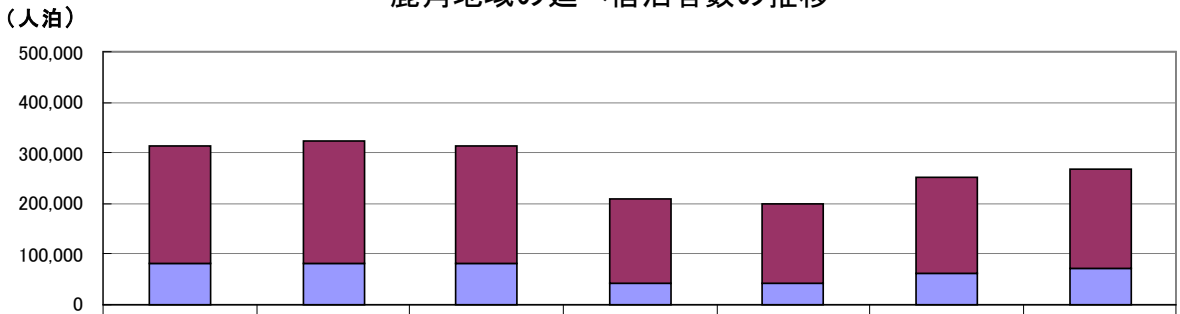
【鹿角市】	R4	R5	【小坂町】	R4	R5
花輪ばやし	179,000	225,000	アカシアまつり	16,000	20,000
花輪ねぷた	28,000	23,000	小坂七夕まつり	1,000	2,500
毛馬内盆踊	10,000	15,000	クリスマスマーケット	5,000	4,000
毛馬内月山神社祭典	15,000	16,000			
大日堂舞楽	5,000	4,000			

資料）県観光戦略課「秋田県観光統計」
※R5 年は「秋田県観光統計」に未掲載のため、鹿角地域振興局総務企画部調べ

（２）　宿泊者数

○　鹿角管内における宿泊者数は、平成 28 年以降、約 30 万人で推移していたが、令和２年以降は、約 20 万人で推移している。令和４年に関しては、県で実施した宿泊キャンペーンの効果もあり、回復傾向にある。令和５年は新型コロナ５類移行の影響などから、客数が増加している。

鹿角地域の延べ宿泊者数の推移



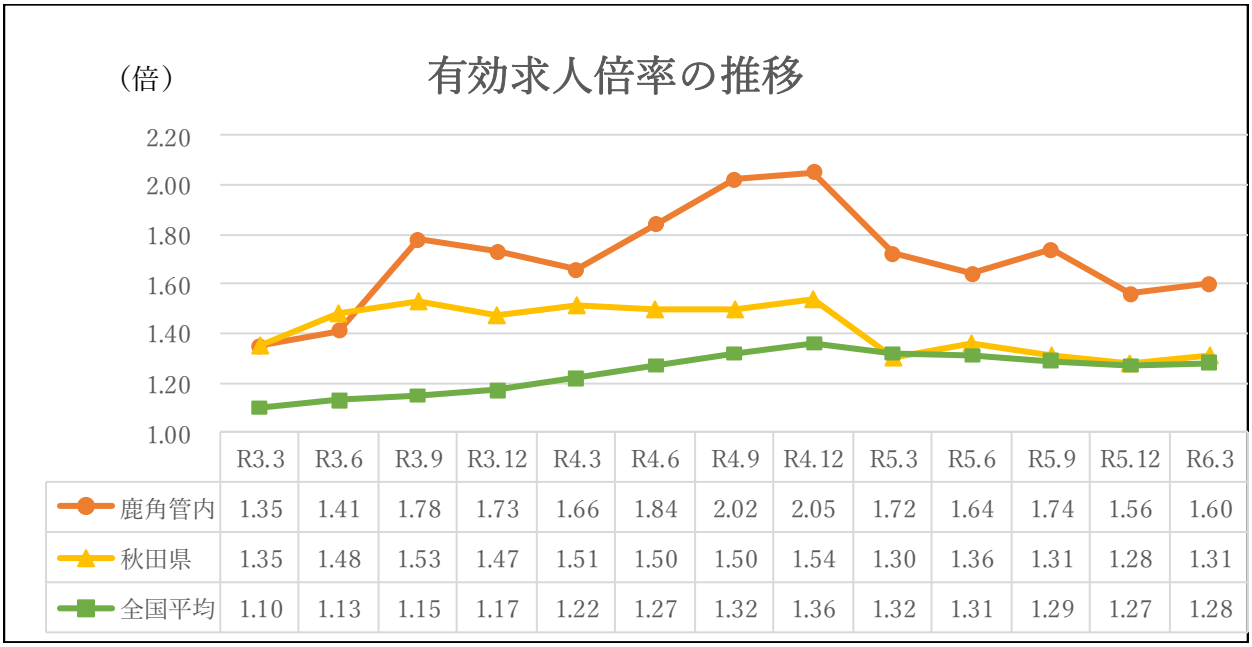
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
鹿角市	233,130	241,586	232,701	166,214	156,264	191,075	197,534
小坂町	081,269	081,974	079,610	40,964	042,792	060,635	071,020
管内計	314,399	323,560	312,311	207,178	199,056	251,710	268,554

資料）鹿角地域振興局総務企画部調べ（各年の調査期間は、１月１日から 12 月 31 日まで（暦年））

８　雇用

○　管内の有効求人倍率（常用）は、近年高水準で推移しており、県や全国平均より高い傾向となっている。

○　令和６年３月の有効求人倍率 1.6 倍は能代管内の 1.68 倍に続いて県内で２番目に高い値となっている。



	R3.3	R3.6	R3.9	R3.12	R4.3	R4.6	R4.9	R4.12	R5.3	R5.6	R5.9	R5.12	R6.3
鹿角管内	1.35	1.41	1.78	1.73	1.66	1.84	2.02	2.05	1.72	1.64	1.74	1.56	1.60
秋田県	1.35	1.48	1.53	1.47	1.51	1.50	1.50	1.54	1.30	1.36	1.31	1.28	1.31
全国平均	1.10	1.13	1.15	1.17	1.22	1.27	1.32	1.36	1.32	1.31	1.29	1.27	1.28

資料）管内：鹿角公共職病安定所 管内労働市場の動向

秋田県及び全国：秋田労働局 秋田県内の雇用情勢

○　鹿角管内の令和６年３月新規高卒者の就職動向は、令和６年３月末時点で就職希望者 60 名全員が内定している。

○　就職内定者 60 名は、令和５年３月新規高卒者と比較して９名の増加である。また、うち県内への就職内定者は 41 名であり、９名の増加となった。

令和６年３月末における管内新規高卒者の就職動向

		就職希望者数（人）			内定者数（人）			県内就職率	県内就職内定・決定率	県外就職内定・決定率
		県内	県外	計	県内	県外	計			
ハローワーク鹿角管内	R6.３卒	41	19	60	41	19	60	68.3%	100.0%	100.0%
	R5.３卒	32	19	51	32	19	51	78.1%	100.0%	100.0%
全県	R6.３卒	1,165	396	1,561	1,158	394	1,552	74.6%	99.4%	99.5%
	R5.３卒	1,266	373	1,639	1,253	373	1,626	77.1%	99.0%	100.0%

資料）秋田労働局 新規高校卒業者職業紹介状況より鹿角地域振興局総務企画部作成

（管内：新規高卒者　求職、内定・決定状況一覧表（安定所別））

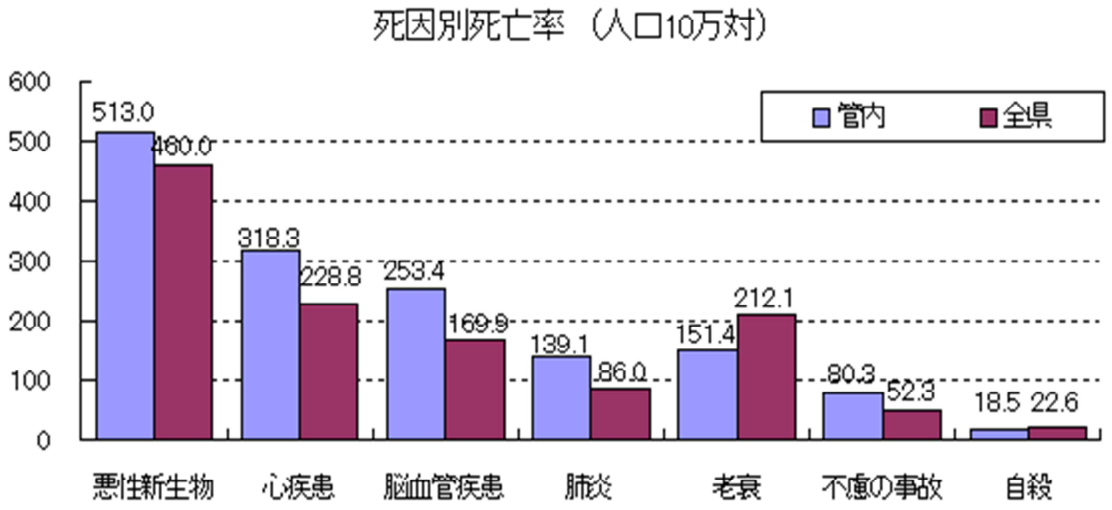
（全県：求人・求職の状況）

９　保健・医療・福祉

⑴　死亡率・死因別死亡率

・　管内の死亡率（人口 10 万対）は 2,191.0 であり、全県の 1,863.5 と比較して高い。

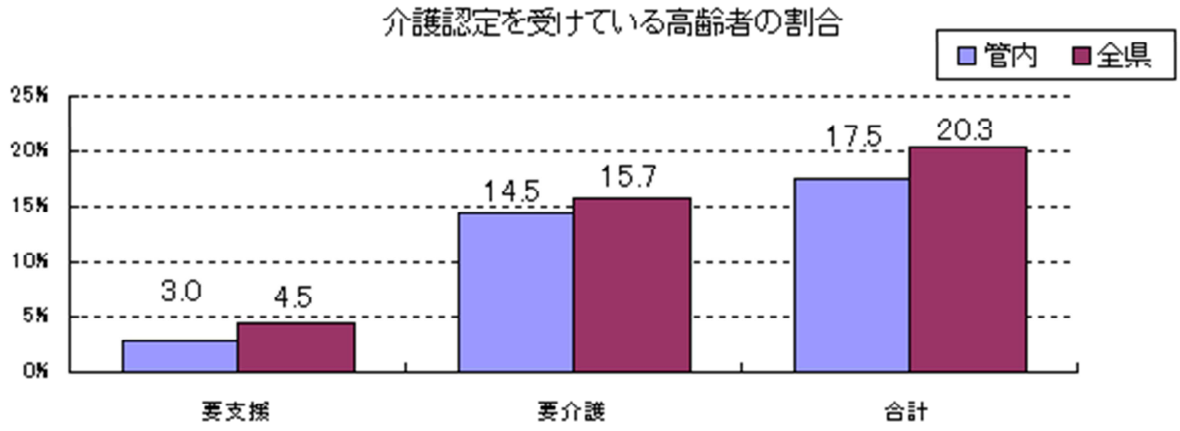
・　死因別に見ると、悪性新生物、心疾患、脳血管疾患の順となっており、全県と比較すると、心疾患と脳血管疾患、肺炎の値が著しく高くなっている。



「令和４年秋田県衛生統計年鑑」を基に鹿角地域振興局福祉環境部作成

⑵　介護認定の状況

・　介護保険の要支援または要介護の認定を受けている高齢者（65 歳以上）は 2,423 人で、管内の高齢者に占める割合は 17.5%となっている。



資料）県長寿社会課調べ要支援者数・要介護者数（R5.3.31 現在）及び県調査統計課「令和４年秋田県年齢別人口流動調査結果

※小数点以下第四位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

⑶　医療施設の状況

・　管内医療施設は、病院 3 施設、一般診療所 16 施設、歯科診療所 12 施設となっている。病床数は、病院と診療所を合わせ、373 床である。

区　分	病　　院		一般診療所		歯科診療所
	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数
管　内	3	352	16	21	12
全　県	64	13,692	801	578	407

資料）鹿角地域振興局福祉環境部調べ（R6.3.31 現在）

⑷　保健福祉施設の状況

施設等の種類	鹿角市	小坂町	管内計
老人福祉施設			
養護老人ホーム	1	0	1
軽費老人ホーム	1	1	2
老人福祉センター	1	1	2
介護保険施設			
介護老人福祉施設（特養）	6	2	8
介護老人保健施設（老健）	4	0	4
介護療養型医療施設	0	0	0
介護医療院	2	0	2
介護保険施設			
地域包括支援センター	4	1	5
通所介護	4	1	5
訪問介護	7	0	7
短期入所生活介護	9	4	13
居宅介護支援事業所	8	3	11
地域密着型サービス事業所			
小規模多機能型居宅介護	2	0	2
認知症対応型通所介護	3	1	4
認知症対応型共同生活介護	7	1	8
有料老人ホーム	2	1	3
障害者総合支援法指定事業所			
介護給付	30	11	41
訓練等給付	13	5	18
相談支援事業所	7	11	18
児童福祉施設			
児童発達支援	2	0	2
放課後等デイサービス	1	0	1
保育所等訪問支援	1	0	1
福祉型障害児入所施設	1	0	1
母子生活支援施設	1	0	1
児童館（法対象）	1	1	2
地域子育て支援センター	1	0	1

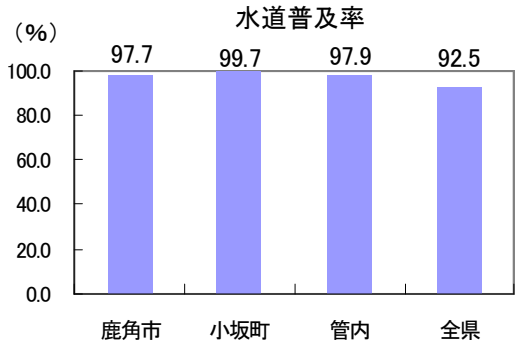
資料)鹿角地域振興局福祉環境部調べ（R6.4.1 現在）

10　生活・環境

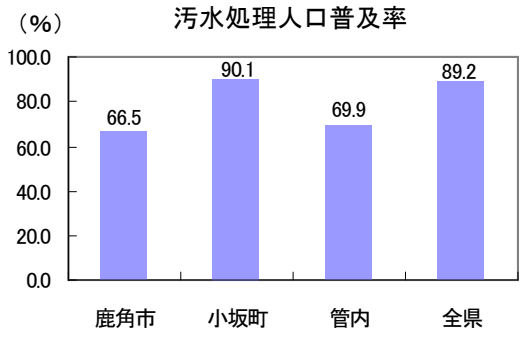
⑴　水道・下水道

・　管内の水道施設は、米代川水系の表流水や取水等を水源として整備されており、水道普及率は 97.9%と、全県平均の 92.5%を上回っている。

・　管内の公共下水道、農業集落排水等による汚水処理人口普及率は、69.9%となっており、全県平均の 89.2%を下回っている。



資料）R4水道施設現況調査（R5.3.31現在）



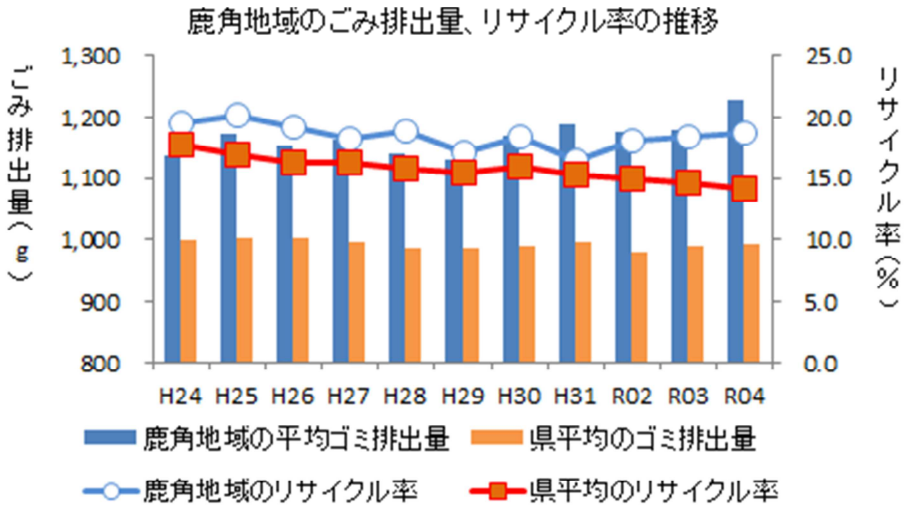
資料）2023あきたの下水道（R5.3.31現在）

⑵　一般廃棄物

・　家庭や事業所から排出される一般廃棄物は、各市町の処理計画に基づき焼却処理、最終処分等が行われており、3R（リデュース<抑制>、リユース<再使用>、リサイクル<再生利用>）にも取り組まれている。

・　鹿角地域における１人１日あたりのごみ排出量は、1,225 グラムであり、県平均の 991 グラムを上回っている。

・　排出されたゴミのリサイクル率は、18.6%となっており、県平均の 14.1%を上回っている。

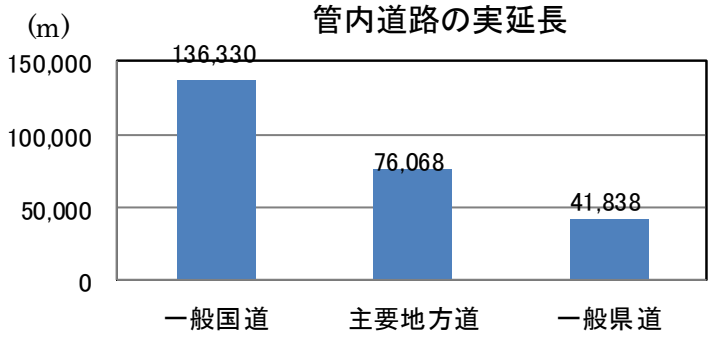


資料）一般廃棄物処理実態調査（環境省）より推計

11　道路・河川

⑴　道路

・　管内の道路は、国道、県道を合わせて 14 路線、実延長 254,236mとなっている。



	路線名	起点	終点	管内実延長(m)
国道	103号	青森県青森市	秋田県大館市	39,507
	104号	青森県八戸市	秋田県大館市	10,670
	282号	岩手県盛岡市	青森県平川市	44,420
	341号	秋田県鹿角市	秋田県由利本荘市	25,221
	454号	青森県八戸市	青森県大鰐町	16,512
			計	136,330

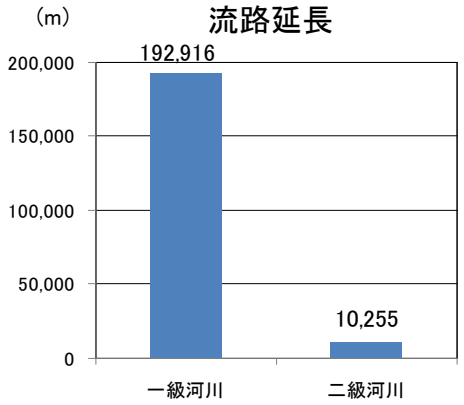
県道路課調　R5.3.31現在

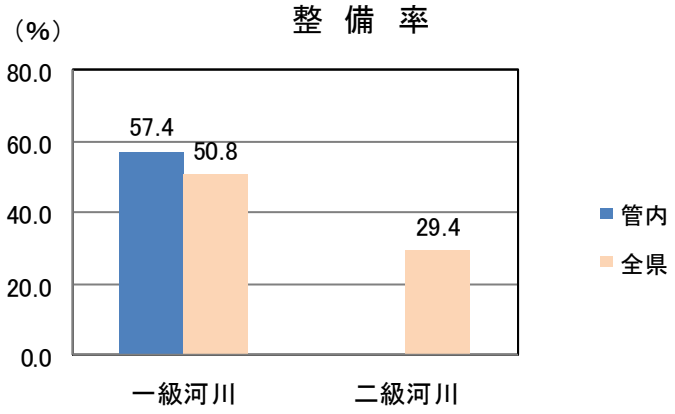
	路線名	管内実延長(m)	規格改良済
主要地方道	大館十和田湖線	27,940	90.0%
	比内大葛鹿角線	7,431	98.9%
	大更八幡平線	15,961	100.0%
	十二所花輪大湯線	24,736	80.8%
	小計	76,068	89.9%
一般県道	田代平大清水線	9,122	100.0%
	田山花輪線	12,906	25.4%
	根瀬尾去沢線	13,599	97.2%
	雪沢十和田毛馬内線	5,298	8.5%
	八幡平公園線	913	100.0%
	小計	41,838	64.5%

県道路課調　R5.3.31現在

⑵　河川

・　管内を流れる河川は、一級河川米代川水系 22 河川と二級河川十和田湖の計 23 河川で、総延長は 203,171mとなっている。





県河川砂防課（R6.3.31 現在）
※二級河川（十和田湖）は築堤不要であり、整備率としての数値無し

⑶　土砂災害危険箇所等整備状況

管内の土砂災害危険箇所（土石流・急傾斜地崩壊対策・地すべり箇所）は 203 箇所あり、そのうち概成・着手済み箇所は 77 箇所となっている。

		鹿角市	小坂町	計
危険箇所	土石流箇所	65	38	103
	急傾斜地崩壊箇所	71	15	86
	地すべり箇所	11	3	14
概成・着手済	土石流箇所	17	13	30
	急傾斜地崩壊箇所	36	8	44
	地すべり箇所	2	1	3

鹿角地域振興局建設部調べ（R6.3.31 現在）
※土石流・急傾斜地崩壊箇所についてはランクⅠを計上
（ランクⅠ：保全人家５戸以上等の渓流）

（市の木）ナナカマド　（市の花）ベニヤマザクラ　（市の鳥）声良鶏

〒018－5292
花輪字荒田４番地１
☎　（0186）30－0203
ＦＡＸ（0186）30－1122
ウェブサイト
https://www.city.kazuno.akita.jp/
Eメール　info@city.kazuno.lg.jp

類型	Ⅰ－１	コード番号	052094

主な地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業	
過疎　辺地 豪雪　特別豪雪 振興山村 地方拠点 促進区域 特定農山村	議員公務災害 ごみ処理 非常勤公務災害 火葬場　退職手当 し尿処理　常備消防 その他	上水道　下水道	
		基本構想	令３～令12年度
		基本計画	令３～令７年度

＜概　要＞

(1)　面　積（県内８位）

総面積（令４．４．１）	耕地（令２．７．15）	宅地（令３．１．１）	山林（令３．３．31）
707.52㎢	61.60㎢	10.81㎢	574.96㎢

(2)　人　口（県内10位）

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令４年１．１住基
34,473	32,038	29,088	29,169

人口増減率（H27－R２）	△9.2%	高齢化率 令４．７．１	42.5%	人口密度	41.23 人/㎢

(3)　世帯数

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令４年１．１住基
11,831	11,508	10,978	12,749

(4)　選挙人名簿登録者数（令４．９．１現在）

男	女	計
11,929	13,386	25,315

(5)　沿　革

昭47．４．１　合体（市制施行）
花輪町、十和田町、尾去沢町、八幡平村

＜組　織＞

(1)　議　会（令４．９．１現在）

議長	中山一男（なかやま かずお）	議員定数	条例定数	18人
副議長	栗山尚記（くりやま なおき）			
議員任期	令７．３．31	党派別内訳	公明１　無所属17	

(2)　二　役（令４．11．１現在）

市長	関厚（せき あつし）（１期～令７．７．２）	副市長	舛屋修美（ますや なおみ）

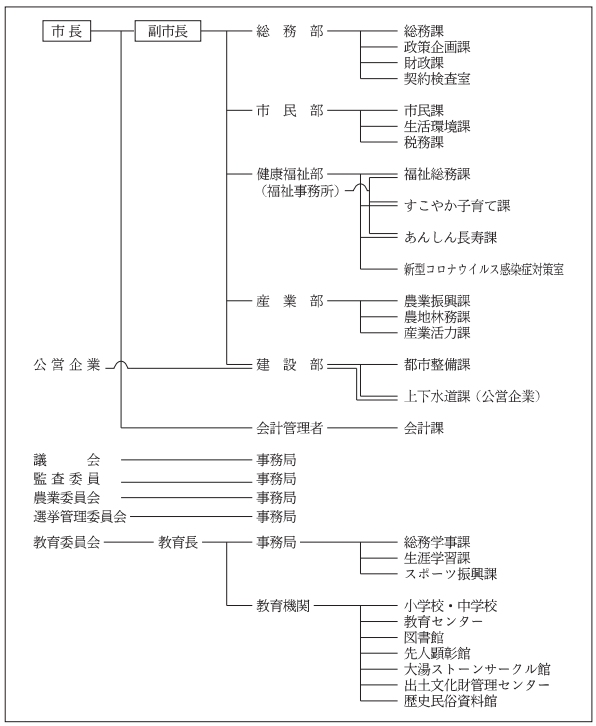
(3)　職員数（令４．４．１現在）

区分	職員数
普通会計	237
（うち施設関係）	(28)
人口千人当たり	8.13
公営事業会計関係	31
計	268

左の職別内訳

区分	職員数
一般行政職	218
技能労務職	0
企業職	11
消防職	0
教育職	2
その他(内税務職)	37(19)

＜行政機構＞



＜産業・経済＞

(1)　産業構造

区分		総生産額（令元年度）実額（百万円）	割合（%）	就業人口（令２年国調）実数（人）	割合（%）
第一次	農業	3,428	3.6	1,776	12.4
	林業	447	0.5		
	水産業	2	0.0		
	計	3,877	4.1		
第二次	鉱業	414	0.4	3,840	26.7
	製造業	10,713	11.2		
	建設業	9,012	9.4		
	計	20,139	21.1		
第三次		71,560	74.9	8,718	60.7
分類不能				37	0.2
輸入品に課される税・関税等		－437			
合計		95,139	100.0	14,371	100.0

(2)　一人当たり分配所得　（令元年度）

一人当たり分配所得	県内　12　位　2,404 千円

(3)　主要農産物・名産・特産品

米（淡雪こまち）・りんご（ふじ・秋田紅あかり他）
北限の桃・かづの牛（日本短角種）・八幡平ポーク
松館しぼり大根・秋田フキ・葉たばこ・きゅうり・トマト
ネギ・枝豆・アスパラガス・シンテッポウユリ・きりたんぽ
そば・ホルモン・啓翁桜

(4)　主要製造業（2020年）　（万円）

順位	品名	製造品出荷額等
1	食料品	1,006,858
2	電気機械	304,916
3	電子部品・デバイス	242,521

（祭・行事）・ユネスコ無形文化遺産「大日堂舞楽」（１月２日）
・ユネスコ無形文化遺産「花輪祭の屋台行事（花輪ばやし）」（８月19日～20日）
・毛馬内の盆踊（８月21日～23日）・大湯大太鼓まつり（８月15日）

＜財　　政＞

(1)　決算収支（普通会計）　（百万円）

区　分	歳　入	歳　出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
令元決算	18,615	18,329	285	234	△ 10	197	5,399	18,934
令２決算	23,279	22,810	469	308	74	46	5,029	19,013
令３決算	20,216	19,760	457	396	88	302	5,658	18,032

(2)　主な歳入歳出　（百万円・％）

区　分		令３決算（普通会計）	対前年比（決算間比較）	令４当初予算（普通会計）	対前年比（当初間比較）
地方税		3,032	△ 0.7	3,005	5.6
地方交付税		8,387	8.8	7,255	5.4
国県支出金		4,649	△ 34.3	3,054	△ 0.2
地方債		938	△ 52.9	852	△ 21.5
歳入合計		20,216	△ 13.2	17,426	1.4
義務的経費		8,412	8.4	7,742	△ 1.3
人件費		2,225	1.1	2,157	△ 5.2
扶助費		4,217	17.7	3,637	1.2
公債費		1,970	△ 0.4	1,948	△ 1.3
物件費		2,820	1.2	2,908	16.1
投資的経費		1,507	△ 50.3	1,123	△ 0.6
普通建設事業費	補助	758	△ 28.5	559	△ 23.1
	単独	718	△ 63.0	564	40.0
歳出合計		19,760	△ 13.4	17,426	1.4

※令４当初予算が骨格予算の場合、内付け後予算を掲載しています。

(3)　主要指数

区　分		令３年度	令２年度	類似団体（令２年度）
標準財政規模		11,476百万円	10,980百万円	11,384百万円
歳出決算倍率		1.72倍	2.08倍	2.24倍
経常収支比率（含減収補填債特例分、臨時財政対策債）		87.6%	91.4%	92.5%
財政力指数（３か年平均）		0.32	0.33	0.40
実質収支比率		3.5%	2.8%	5.5%
地方債現在高倍率		1.57倍	1.73倍	1.92倍
健全化判断比率	実質赤字比率	－	－	
	連結実質赤字比率	－	－	
	実質公債費比率	8.4%	8.4%	9.2%
	将来負担比率	38.7%	52.2%	
資金不足比率	鹿角市上水道事業会計	－	－	
	鹿角市下水道事業会計	－	－	
税の徴収率		92.5%	90.8%	95.9%
積立金現在高		5,658百万円	5,029百万円	7,131百万円
	うち財調・減債基金	2,775百万円	2,561百万円	3,335百万円
ラスパイレス指数		97.7	97.3	

※ラスパイレス指数の欄中「令３年度」はＲ３．４．１現在、「令２年度」はＲ２．４．１現在
※「－」は、実質赤字額、連結実質赤字額、資金不足額等がないことを示す。

(4)　財源及び支出の状況（構成比）　（％）

区　分	令３年度決算	県平均（令３年度）	令２年度決算	類似団体（令２年度）
一般財源	62.4	58.1	50.7	45.4
自主財源	25.0	25.9	23.4	28.9
義務的経費	42.6	39.6	34.0	35.4
投資的経費	7.6	12.4	13.3	13.2

＜公共施設整備状況＞（令３年度）　（％）

区　分		当該団体
道路	改良率	53.8
	舗装率	59.3
公園	人口１人当たり面積(㎡)	25.6
上水道等	普及率	87.0
下水道等	普及率（処理人口）	65.2
	水洗便所設置率	47.1
公営住宅	世帯数比率	4.0

＜令和４年度主要事業＞　（百万円）

○公営住宅建設事業	341
○橋りょう長寿命化対策事業	162
○地域公共交通維持確保対策事業	130
○魅力満喫かづの観光促進事業	70
○庁舎等照明設備改修事業	68

＜今後の主要課題＞

活力を生む地域産業・生業を支える
元気で健やかな暮らしを支える、快適で安らぎのある暮らしを守る
暮らしの安全・安心を高める、未来に羽ばたく人材を育てる
まちに人・モノ・外貨を呼び込む
「世界遺産のまち」をつくる、まちの経営力を高める

＜教育・医療・福祉・その他＞

教育（令4.4.1）	区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
	施設数	1(1)	6(0)	4(0)	2(0)

医療（令4.3.31）	区分	病院	診療所
	施設数	3(352床)	28(21床)

福祉（令4年6月現在）	区分	保育所	特養老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	地域包括支援センター
	施設数	8(2)	6(6)	1(1)	1(1)	4
	定員(人)	915(140)	333(333)	80(80)	30(30)	

その他施設（令4.3.31）	区分	認定こども園	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	2(0)	8	0	2(0)	9(0)	2(0)
	定員(人)	195(0)					

※教育の欄中、県立・市町村立以外を（　）で内書
※福祉の欄中、市町村立・一部事務組合等管理施設以外を（　）で内書
※福祉の欄中、施設数および定員数が小数となるのは一部事務組合等管理施設における按分のため
※その他施設の欄中、市町村立以外を（　）で内書
※その他施設の欄中、認定こども園は令和４年４月１日現在の数字

＜その他・ＰＲキャラクター＞

● 友好・姉妹都市等　国内
・ショプロン市（ハンガリー共和国）・武威市涼州区（中国）
● 連携交流都市
・東京都葛飾区
● 名所・旧跡
・世界文化遺産および特別史跡「大湯環状列石」
・史跡尾去沢鉱山・湯瀬渓谷・錦木塚
・鹿角観光ふるさと館あんとらあ（道の駅かづの）・大湯滝めぐり
・中滝ふるさと学舎・十和田八幡平国立公園・大日堂
・東山レクリエーションエリア・湯の駅おおゆ（道の駅おおゆ）

●ＰＲキャラクター

（たんぽ小町ちゃん）

鹿角郡 小坂町　　（将来像）ひとと自然と文化を未来につなぐ魅力あふれるまち

（町の木）ベニヤマザクラ　（町の花）アカシア　（町の魚）ヒメマス

〒017－0292 小坂字上谷地41番地１ ☎　（0186）29－3901 ＦＡＸ（0186）29－5481 ウェブサイト https://www.town.kosaka.akita.jp/ Eメール　soumu@town.kosaka.akita.jp	類型	Ⅰ－２	コード番号　053031

主な地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業	
過疎 辺地 豪雪 振興山村 地方拠点 促進区域 特定農山村	議員公務災害　火葬場 非常勤公務災害 常備消防　退職手当 し尿処理　ごみ処理 電算システム　その他	水道　下水道 介護サービス	
		基本構想	令３～令12年度
		基本計画	令３～令７年度

＜概　要＞

(1)　面　積（県内20位）

総面積（令４．４．１）	耕地（令２．７．15）	宅地（令３．１．１）	山林（令３．３．31）
201.70㎢	8.47㎢	2.57㎢	146.35㎢

(2)　人　口（県内20位）

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令４年1.1住基
6,054	5,339	4,780	4,794

人口増減率（H27－R２）	△10.5%	高齢化率 令４．７．１	46.8%	人口密度	23.77 人/㎢

(3)　世帯数

平22年国調	平27年国調	令２年国調	令４年1.1住基
2,348	2,168	2,043	2,329

(4)　選挙人名簿登録者数（令４．９．１現在）

男	女	計
1,964	2,289	4,253

(5)　沿　革

昭30．４．１　合体　七滝村、小坂町

＜組　織＞

(1)　議　会（令４．９．１現在）

議長	目時重雄	議員定数	条例定数	12人
副議長	成田直人			
議員任期	令６．３．31	党派別内訳	公１　共１　無所属10	

(2)　二　役（令４．９．１現在）

町長	細越　満（４期～令7.4.11）	副町長	成田祥夫

(3)　職員数（令４．４．１現在）

区分	職員数	左の職別内訳 区分	職員数
普通会計	70	一般行政職	60
（うち施設関係）	(6)	技能労務職	2
人口千人当たり	14.60	企業職	1
		消防職	0
		教育職	2
公営事業会計関係	4	その他(内税務職)	9(4)
計	74		

＜行政機構＞

- 町長
  - 副町長
    - 総務課
    - 町民課
    - 福祉課
    - 観光産業課
    - 建設課
    - 町史編さん室
  - 会計管理者 ― 出納室
- 教育委員会 ― 教育長 ― 事務局
- 議会 ― 事務局
- 監査委員 ― 事務局
- 農業委員会 ― 事務局
- 選挙管理委員会 ― 事務局

＜産業・経済＞

(1)　産業構造

区分		総生産額（令元年度）実額(百万円)	割合(%)	就業人口（令２年国調）実数(人)	割合(%)
第一次	農業	3,040	8.9	167	7.6
	林業	90	0.3		
	水産業	6	0.0		
	計	3,136	9.2		
第二次	鉱業	0	0.0	696	31.5
	製造業	15,206	44.6		
	建設業	2,964	8.7		
	計	18,170	53.3		
第三次		12,785	37.5	1,338	60.7
分類不能				5	0.2
輸入品に課される税・関税等		－156			
合計		33,935	100.0	2,206	100.0

(2)　一人当たり分配所得　（令元年度）

一人当たり分配所得	県内　３　位	3,108 千円

(3)　主要農産物・名産・特産品

桃豚・米・ぶどう・十和田湖ひめます
小坂七滝ワイン・アカシア蜂蜜・竹の子
菜々の油

(4)　主要製造業（2020年）　（万円）

順位	品名	製品出荷額等
1	非鉄金属	2,554,326
2	－	－
3	－	－

（祭・行事）・十和田湖冬物語(12月～２月)・ヒメマス稚魚の放流(６月)・アカシアまつり(６月)・十和田湖山開き(６月)
・十和田湖湖水まつり(７月)・康楽館歌舞伎大芝居(７月)・十和田湖マラソン大会(７月)
・小坂七夕祭(８月)・小坂・鉄道まつり(10月)・クリスマスマーケット in 小坂(12月)

＜財　　政＞

(1)　決算収支（普通会計）　（百万円）

区　分	歳　入	歳　出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
令元決算	4,576	4,448	128	107	17	40	1,751	4,809
令２決算	5,734	5,587	147	109	1	△ 3	1,962	4,614
令３決算	5,377	5,244	133	108	△ 1	32	2,263	4,333

(2)　主な歳入歳出　（百万円・％）

区　分		令３決算（普通会計）	対前年比（決算間比較）	令４当初予算（普通会計）	対前年比（当初間比較）
地方税		903	2.8	753	9.6
地方交付税		2,230	6.1	1,750	2.9
国県支出金		876	△ 37.7	632	△ 8.5
地方債		309	△ 19.0	303	△ 25.4
歳入合計		5,377	△ 6.2	4,397	0.8
義務的経費		1,854	7.3	1,740	△ 0.7
人件費		719	△ 1.9	715	△ 5.4
扶助費		531	32.2	443	4.2
公債費		604	1.7	582	1.9
物件費		644	17.3	739	8.7
投資的経費		552	△ 30.1	576	△ 1.2
普通建設事業費	補助	150	△ 72.6	328	51.2
	単独	402	66.2	247	△ 32.3
歳出合計		5,244	△ 6.1	4,397	0.8

※令４当初予算が骨格予算の場合、内付け後予算を掲載しています。

(3)　主要指数

区　分		令３年度	令２年度	類似団体（令２年度）
標準財政規模		2,996百万円	2,720百万円	1,935百万円
歳出決算倍率		1.75倍	2.05倍	2.22倍
経常収支比率（含減収補填債特例分、臨時財政対策債）		88.0%	89.3%	85.2%
財政力指数（３か年平均）		0.28	0.29	0.24
実質収支比率		3.6%	4.0%	6.9%
地方債現在高倍率		1.45倍	1.70倍	2.00倍
健全化判断比率	実質赤字比率	－	－	
	連結実質赤字比率	－	－	
	実質公債費比率	15.3%	16.0%	8.0%
	将来負担比率	60.1%	82.0%	
資金不足比率	小坂町水道事業会計	－	－	
	小坂町下水道事業特別会計	－	－	
税の徴収率		98.3%	97.7%	97.0%
積立金現在高		2,263百万円	1,962百万円	2,425百万円
	うち財調・減債基金	1,436百万円	1,475百万円	1,210百万円
ラスパイレス指数		92.7	95.4	

※ラスパイレス指数の欄中「令３年度」はＲ３．４．１現在、「令２年度」はＲ２．４．１現在
※「－」は、実質赤字額、連結実質赤字額、資金不足額等がないことを示す。

(4)　財源及び支出の状況（構成比）　（％）

区　分	令３年度決算	県平均（令３年度）	令２年度決算	類似団体（令２年度）
一般財源	62.4	58.1	55.2	47.3
自主財源	32.4	25.9	28.9	23.9
義務的経費	35.3	39.6	30.9	28.4
投資的経費	10.5	12.4	14.1	21.7

＜公共施設整備状況＞（令３年度）　（％）

区　分		当該団体
道路	改良率	43.7
	舗装率	58.8
公園	人口１人当たり面積(㎡)	73.4
上水道等	普及率	99.4
下水道等	普及率（処理人口）	89.0
	水洗便所設置率	72.8
公営住宅	世帯数比率	18.8

＜令和４年度主要事業＞　（百万円）

○十和田湖和井内エリア整備事業	232
○橋梁長寿命化事業	55
○定住化促進住宅整備事業	24
○小坂小中学校ＩＣＴ環境整備事業	12
○グリーンツーリズム促進事業	11

＜今後の主要課題＞

少子・高齢化
定住促進対策
地域経済の活性化
循環型社会の構築
行財政改革の推進

＜教育・医療・福祉・その他＞

教育（令4.4.1）	区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
	施設数	0(0)	1(0)	1(0)	1(0)

医療（令4.3.31）	区分	病院	診療所
	施設数	0(0床)	6(0床)

福祉（令4年6月現在）	区分	保育所	特養老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	地域包括支援センター
	施設数	1(1)	2(2)	0(0)	1(1)	1
	定員(人)	90(90)	90(90)	0(0)	22(22)	

その他施設（令4.3.31）	区分	認定こども園	公会堂・市民会館	公民館	図書館	体育館	野球場
	施設数	0(0)	0	3	1(0)	2(0)	1(0)
	定員(人)	0(0)					

※教育の欄中、県立・市町村立以外を（　）で内書
※福祉の欄中、市町村立・一部事務組合等管理施設以外を（　）で内書
※福祉の欄中、施設数および定員数が小数となるのは一部事務組合等管理施設における按分のため
※その他施設の欄中、市町村立以外を（　）で内書
※その他施設の欄中、認定こども園は令和４年４月１日現在の数字

＜その他・ＰＲキャラクター＞

● 名所・旧跡
・十和田湖・小坂鉱山事務所・康楽館・七滝
・紫明亭展望台・発荷峠・笹森展望所・樹海ライン
・天使館・中小路の館・小坂鉄道レールパーク
・小坂町赤煉瓦にぎわい館・郷土館

●ＰＲキャラクター

（かぶきん）

13　教育

○　管内の学校数は、小学校 7 校、中学校 5 校となっている。

○　児童数は、小学校児童数 1,151 人(82 人減)、中学校生徒数 729 人(17 人減)であり、昨年度に比べ、合わせて 99 人の減となっている。

○　小坂小学校・小坂中学校は、隣接型小中一貫教育校である。

　中学校長が小学校長を兼任し、小学校の教頭、中学校の教頭のほか、統括教頭を 1 名、置く。

　9 年間を見通した小中一貫教育カリキュラムを実施している。

○　高等学校は、花輪、十和田、小坂の 3 高校が統合され、今年度から新たに鹿角高校が開校した。生徒数は合わせて 495 名となっている。

●管内小学校数、児童数

	学校数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援学級	計
鹿角市	6	137	154	143	165	185	179	57	1,020
小坂町	1	19	21	17	19	28	21	6	131
管内計	7	156	175	156	188	213	200	63	1,151

資料）県教育庁北教育事務所鹿角出張所調べ（R6.4.1 現在）

●管内中学校数、生徒数

	学校数	1年	2年	3年	特別支援学級	計
鹿角市	4	200	202	227	17	646
小坂町	1	27	24	32		83
管内計	5	227	226	259	17	729

資料）県教育庁北教育事務所鹿角出張所調べ（R6.4.1 現在）

●鹿角高等学校生徒数

学　科　名	1年	2年	3年	計
普　通　科	139	156	151	446
産業工学科	23	18	8	49
計	162	174	159	495

資料）県教育庁北教育事務所鹿角出張所調べ（R6.4.1 現在）

Ⅱ　鹿角地域振興局の概要